

平成31年3月定例会 一般（代表）質問発言通告一覧

平成31年3月10日

【代表質問・一般質問】

平成31年3月10日（日）午前9時30分から（発言者5人）		
順	質 問 者	質 問 事 項
1	種 清 喜 之 （民政会）	市政 ○ 平成31年度当初予算と行財政健全化の取組について ・ 7月豪雨など平成30年度の災害に要した費用と当時の財政状況は ・ 平成30年度事業見直しなど新年度予算編成までの取組について ・ 平成31年度当初予算編成のポイントは ・ 行財政健全化の取組について ・ 主要施策について ・ 森林経営管理推進事業費について ・ 新市民センターの利用促進について ・ 今後の緊縮予算改善の見通しは 地域振興 ○ LNG（液化天然ガス）導入による地域振興を ・ LNG導入に対する綾部市の見解は ・ 京都府北部地域連携都市圏ビジョンでの連携は ・ 本市としてどのような支援ができるのか ・ 自治体新電力事業で地域振興を
2	荒 木 敏 文 （創政会）	使用料等の改定 ○ 20年間据え置いてきた使用料等改定の経過について ・ 平成11年改定時の考え方と改定率、収入増の額 ・ 今回の考え方と改定率、収入増の額 ・ 消費税率アップ未実施の場合の扱い ○ 消費税率アップ分以外の料金改定の考え方について ・ 家庭用ごみ袋・火葬場使用料の改定 ・ 市民センター・武道場使用料の改定 新総合計画 ○ 地域づくり健康診断の結果を踏まえた計画を ・ 現計画時の診断と今回の診断の違いは ・ 移住立国人口4万人について ○ 市議会からの初の提言について ・ 10年に一度の機会に提言をまとめる議会に協力を 行政の広域化 ○ 人口減少社会の先を見据えて今から対策を ・ 消防・水道・下水道・ごみ処理の広域化の推進が必要 市民福祉の向上 ○ 公共交通機関の代替策として運転ボランティアの強化を

		・ 昨年３月議会での一般質問以降の進捗はまちづくり ○ 市制施行７０周年を機に金のかからないまちづくりと情報発信戦略を ・ アンネ・フランクや合気道など綾部市の歴史や歩みを活かしたまちづくりと情報発信を
3	吉 崎 久 (日本共産党)	新年度予算 ○ 市民のくらしを応援する予算に ・ この１０年間の市民のくらし向きは ・ 使用料・手数料の見直しの背景に妥当性は ・ 負担の適正化と言うがその基準は ・ 財政健全化で人件費削減を言っているが 地域経済 ○ 市内の景気動向は全体として「上向き」と言えるのか ・ 市内事業所の景気動向と今後の見通しは ・ 消費税増税で景気は悪化するのでは ・ 特に小売り商店などへの支援策が重要では ・ 農業分野・畜産分野での状況は（ＴＰＰ・ＥＰＡなどの影響） 公共施設管理 ○ 旧同和対策で建設された公共施設は適正に管理されているか ・ 産業関連施設のそれぞれの利用実態は ・ 設置目的に基づく管理となっているか ・ 共同集会所等の地元への移管・譲渡は ・ 部落解放同盟への団体補助金は本来の「事業補助金」から逸脱しているのでは 放課後学級開設 ○ 西八田小学校での放課後学級開設に向けて ・ 現状の西八田小学校区での運営は児童館運営の一環としてみるべきなのか ・ 誰が児童に責任をもって運営しているのか ・ 行政の公平性からみて問題はないのか ・ 今後開設に向けてどのようにするのか 児童虐待防止対策 ○ 本市での対策強化を ・ 現状は ・ 市としての対応は ・ 関係機関との連携強化を ・ 一時保護所の果たす役割は
4	柳 原 秀 一 (創政会)	地域振興 ○ 大学連携の具体的な取組について ・ 大学連携の取組は ・ 具体的な取組状況 ・ 今後の取組は ○ オールあやべでがんばろう事業について ・ 背景・経緯について

		・ 補助対象事業について ・ 期待される効果について ・ 交付決定について 防災 ○ 災害に強いまちづくりを目指して ・ 民家を活用した緊急避難所について ・ 地域防災マップ事業について ・ タイムラインの策定について 消防 ○ 消防団員の待遇改善について ・ 消防団の条例改正について ・ 現在のボートの配備状況について ・ 7月の水害救助事案について
5	村 上 宣 弘 (新政会)	国土資源保全 ○ 所有者不明土地問題について ・ 昨年11月15日に施行された「所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法」その内容は ・ 地方公共団体の施策の策定と実施する責務、今後の方針は ・ 相続登記時の登録免許税（印紙代）の免除とはどのような内容か、また、その周知方法は ・ 登録免許税の免除に該当する土地の本市における実数は ・ 砂防ダムなどの建設には、土地所有者全員の同意が必要であるが、現在支障は出ていないか ・ 他の自治体では土地相続登記に必要な手続きを総合窓口で一括して行うサービスを行っているが、本市において、今後の方向性はどうか

【一般質問】

平成31年3月11日（月）午前9時30分から（発言者5人）			
順	質 問 者	質 問 事 項	
6	酒 井 裕 史 （民政会）	防災 ○ 施福寺・星原町自治会等で行われている防災ワークショップや研修会等について ・ ワorkshop等への参加者数はどのくらいか ・ 他の地区での開催について 教育 ○ 2020年から始まるプログラミング教育について ・ 綾部市の各小学校でのプログラミング教育の現状は ・ 2020年からのプログラミング教育はどのような形で行う予定か 自治会 ○ 人口減少と高齢化による自治会の今後について ・ 世帯数が少ない自治会はどのくらいあるのか ・ 自治会での市道除雪の今後について ・ 小規模自治会の今後について	
7	梅 原 哲 史 （創政会）	商工 ○ 消費税率改正に備え、市内事業所への支援は ・ 後期基本計画の現時点での評価は ・ 消費税率改正による影響は ・ インボイス制度に対しても万全の対策を 教育 ○ 多様な学びをいかに保障していくか ・ 後期基本計画の現時点での評価は ・ 教師の働き方改革とあわせて、保護者も負担軽減を ・ 不登校の状況とその対応は ・ 「やすらぎルーム」の一層の充実を	
8	中 島 祐 子 （日本共産党）	防災 ○ 住民避難計画と安定ヨウ素剤の配布について ・ ヨウ素剤の避難時配布における体制整備の状況は ・ 対応にあたる市職員の被ばくを防ぐための対策は ・ 消防団員や自治会役員の被ばくを防ぐための対策も必要では ・ ヨウ素剤の避難時配布における時間的見積もりは ・ 複合災害時における避難やヨウ素剤配布の検討状況、対策は ○ 各市民の事前の備えとしてのヨウ素剤配布の必要性について ・ 30km 圏内では屋内退避後に避難することになるが、避難時まですでに被ばくしているのではないか ・ 市民の命を放射性ヨウ素から守る最低限の備えとして、また市民の防災意識を高めるためにも、事前にヨウ素剤を受け取ることができる体制の整備が有効では	

9	藤岡康治 (民政会)	高齢者福祉 ○ 綾部市老人クラブ会員について ・ 現状と今後の課題は ・ 会員に対する補助や施策は ・ 個人会員の考え方は ・ 組織名の公募 ○ 介護予防の機会向上について ・ 担当課によって実施期間の事業重複 ・ 地域公民館や地域公会堂使用料のインセンティブは ・ 3度目の成人式を行っては 観光 ○ 市の観光状況について ・ 観光の入込客は。以前の比較を ・ インバウンドの取組について ・ 全国に情報発信する仕組みは ○ DMOの取組について ・ 旅行業務取扱管理者取得でできること ・ 綾部市の考えや方向性は ○ 水源の里を観光の柱にしては ・ 水源の里と観光の現状は ・ 案内や行先看板の設置や補助は ・ ネーチャーガイド育成や市内ガイド・英語ガイド ・ 観光客がお金を落とす仕組みづくり ・ 水源の里を中心とした体験型観光としては、また綾部市内との連携は ・ 高齢化している水源の里条件直前の町区が今からできることは 情報化社会 ○ 市民も参加するIT化社会の実現を ・ 市の窓口のキャッシュレス化やAI活用で混雑緩和を ・ 親世代にもプログラミング教育理解を ・ 高齢者に対しスマホ教室を推進 ・ あやべーるを若者に合わせLINE対応に
10	安藤和明 (民政会)	学校教育 ○ 新学習指導要領への対応 ・ 新学習指導要領の概要と移行期間における綾部市の取組現状と進捗状況は ○ 学校における働き方改革の現状とこれから ・ 中教審緊急提言と綾部市教委の取組は ・ 新指導要領完全実施後の働き方改革は ○ プログラミング教育実践校の成果とこれから ・ 綾部小学校の取組と「AI学習」について ・ 市内小中学校のICT化に向けた環境整備の状況は 商店街振興 ○ 綾部市の小売・商業の現状 ・ 事業承継が困難な市内の小規模事業者、商店の減少、商店街振興に対する施策は

		○ 中心商店街のアーケード問題について ・ アーケード、街路灯、サービス施設の運営など今後の市や商工会議所の支援、相談は
--	--	---

【一般質問】

平成31年3月12日（火）午前9時30分から（発言者5人）			
順	質 問 者	質 問 事 項	
11	井 田 佳代子 （日本共産党）	防災 ○ 指定避難所施設内の安全を ・ 施設内の安全チェックはどんな項目で行われているのか ・ 災害時の備蓄品は、避難所施設ごとに防災倉庫が必要と思うがどうか ○ 避難所生活期の体制整備は ・ 避難所ごとの避難所運営マニュアル作成は ・ 作成には行政と地域の関係団体、当事者団体の協議が必要ではないか ○ 障害児者の安否確認の体制は ・ あんしんカードの登録の状況は ・ 障害児者団体を対象に災害時の対応や防災・減災についての懇談が必要では ○ 福祉避難所として協定を結ばれている施設の備蓄品の状況は ・ 避難者受け入れのための毛布や水など備蓄品の状況はどうか 環境 ○ 海洋プラスチックごみ問題が注目されているがプラスチックごみについて綾部市の考え方は ・ 中国で廃プラスチック輸入が禁止されたが、プラスチックのごみ処理について綾部市の考え方は ・ 綾部市のプラごみは国内処理されているのか。トレーなどプラ引き取りができない事態は起きないのか ・ トレーなどプラスチックの発生もとでの削減が必要ではないか ・ 亀岡市がレジ袋使用を禁止したが綾部市の考え方は ○ ごみ量前年比5パーセント削減のハードルは高いが今後どう進めるのか ・ 古紙再生プロジェクト取組の状況は ・ プロジェクト参加は自治会判断だが、紙類の資源化の状況は ・ 環境市民会議で生ごみのたい肥化に努力されているが、市としてもコンポスト補助など必要ではないか。計画は	
12	搦 頭 久美子 （日本共産党）	環境と地域経済 ○ 地産地消の再生可能エネルギーで環境を守り地域振興を ・ 気候変動・温暖化対策の現状と今後の具体策 ・ 小規模分散型のエネルギーの必要性 ・ 里山資源を生かすエネルギー自給で地域振興を 医療 ○ 高すぎる国保料の引き下げを ・ 国保加入世帯の状況 ・ 国保料を他の健康保険料なみに引き下げを ・ 保険料を支払うことで生活保護基準以下になるケースの把握と対応は	

		○ 子育て世代の国保料軽減を ・ 国庫負担金の減額調整措置の軽減分の活用を
13	片岡英晃 (民政会)	児童福祉 ○ 児童虐待の現状と対策について ・ 本市の児童虐待の相談件数等は ・ 福知山市にある児童相談所の体制と本市の窓口体制は。また、児童相談所との連携はうまくいっているか ・ 一時移転での影響は ・ 相談事例に対する対応内容は ・ 保育園、幼稚園、小・中学校との連携は図れているか ・ 児童虐待を少しでも減らすための施策は 男女共同参画 ○ 両立支援の推進について ・ 男性の育児休暇の取得状況は ・ 助成制度を活用し中小企業での育児休暇取得を促進すべきでは ・ 次世代育成支援対策推進法に基づく認定基準の改定について、周知状況は ○ 女性の活躍推進について ・ 女性活躍推進法に基づく事業主行動計画策定の状況は ・ えるぼし認定や各種助成金の活用を促し、さらなる女性の活躍推進を 交流人口 ○ スポーツでの交流人口増加について ・ 交通の結節点のメリットを活かし、スポーツイベント誘致のために、計画的な施設整備を ・ 社会体育のさらなる活躍によるスポーツのまち綾部を目指しては
14	本田文夫 (民政会)	市政 ○ 綾部市の財政状況について ・ 過去5年から将来の財政状況の展望について ・ 移住立国プロジェクト事業の概要について 総務 ○ 市役所日曜窓口業務について ・ 財政難の時こそ費用のかからない市民サービス（日曜窓口業務）を実施しては ・ 日曜窓口業務の課題は 教育 ○ 志賀小学校放課後学級について ・ 志賀小学校放課後学級開級へ向けての準備状況は ・ 放課後学級の申込状況は 防災 ○ 消防団の充実について ・ 綾部市消防団員の充足率について ・ 充足率向上のための対策は

		・ 機能別消防団員の状況について ・ 機能別消防団員の課題は
15	渡 辺 弘 造 (創政会)	市民環境 ○ 安全・安心のまちづくりについて ・ 市内の防犯カメラ設置状況は 農林業 ○ 農林振興について ・ 農業者人口、耕作地の減少について ○ 有害鳥獣対策について ・ 特に猿の被害状況は